

## 抗腫瘍薬の進展に伴う変化

### 良いところ

- ・治療のオプションが広がり、より効果的な治療が行える。
- ・海外とのいわゆるドラッグ・ラグが消失  
(しかし開発に伴う「ドラッグ・ロス」が問題となりつつある)。

### 問題点

進行がんはあっても、終末期がんは  
(少なくとも)  
患者・家族にとってなくなりつつある

- ・最期まで「がん」と戦う患者・家族が増加。

2024.9

1

## 「死ぬ瞬間」

エリザベス・クブラー・ロス著(シカゴ大学精神科助教授)

1971年4月第一版出版(読売新聞社)

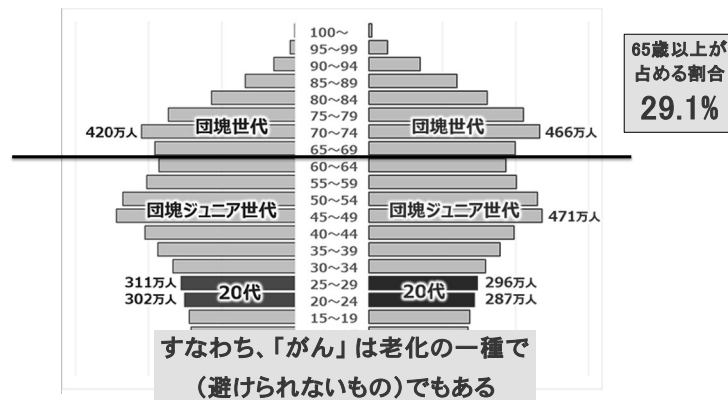
癌により死にゆく人々の、恐怖とその受容の過程を  
初めて科学的に分析した書

- ・ 癌の告知
- ・ 病気(癌)の中にある恐怖や苦痛
- ・ 希望
- ・ 家族のケア
- ・ Death education (死に対する教育)

2024.9

2

## 日本の人口ピラミッド(2022年)



2024.9

3

## 恐怖

避けられない死を恐れる事が矛盾であり、不合理である事を知りながら、人は極度に死を恐れ、死から顔を背けようとする。

プラトン 死は靈魂の不死の世界への移行

キリスト教 死は精神の肉体からの解放、神のそばへの昇天

ヤスパース・死は悲惨な絶望的限界状況とし、死を生きること  
ハイデッガー によって真実の自己を表現しようとした

禅 一切の理論的分析を断絶し、生死を超えることで  
死の不安を克服する

サルトル 死を完全に無意味な偶発事故として無視する

モンテーニュ 死とは死にかかる過程が終わる一瞬にすぎない

4

# がん患者さんは...

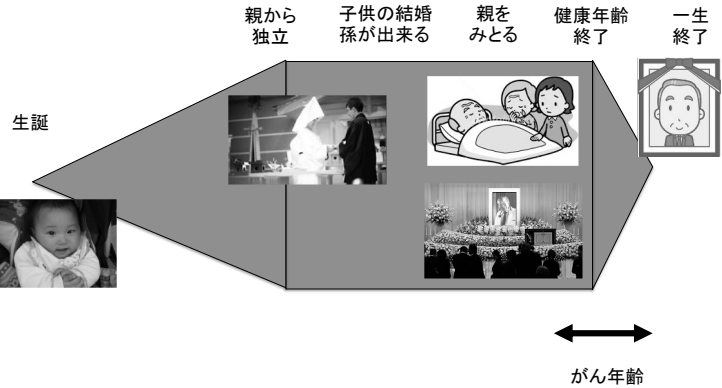
- ・ 病気になってしまったことは残念ですが、それ以上に、患者さんたちは様々な痛みの中にいます。
- ・ そういった患者さんの痛みを理解し、社会全体で「がん」に関わる様々な問題を解決していくことはとても大切なことです。
- ・ 「がん」を理解し「がん」にならないように心がけると同時に、「がん」で悩んでいる患者さんを、「がん」と戦っている患者さんをもっと理解することが重要。



2024.9

5

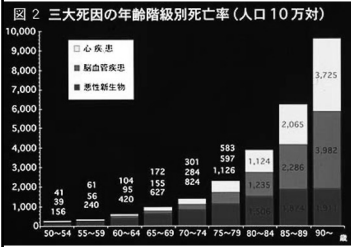
# ヒトの一生



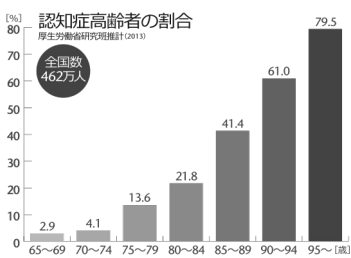
2024.9

6

# 高齢者と疾患、高齢者と認知症



2024.9



7

(追悼文の一節から)



月田承一郎(2005年12月11日逝去) 夫妻

膵臓周囲のリンパ節への浸潤が分かった時点で、月田先生は「膵臓がんの治療を止めたい」と言われた。

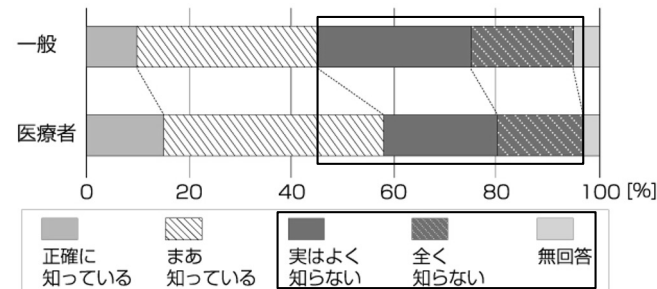
周囲の方々は一日でも長く生きて欲しいと懇願されたが、ご自身は、副作用等で仕事ができなくなるよりも、最後の最後まで科学者でいることを望まれた。

実際その通り、亡くなる1週間前には研究のまとめについて数時間 にわたる議論をし、4日前には大学に出られ、1日前は自宅で学会での大学院生の発表のビデオを見、日付の変わった頃に天国へと旅立られた。

2024.9

8

あなたが終末期医療の希望を明示できなくなった時、決めてほしいと考えた人は、あなたの終末期医療の希望について、どの程度知っていると思いますか？



平成20年度 厚生労働省 老人保健健康増進等事業 地域における終末期ケアの意向と実態に関する調査研究（主任研究者：池上直己）報告書より

2024.9

9

人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？  
もしものときのために

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)  
あらかじめ話し合うプロセス

アドバンス・ディレクティブ(ADs)  
意思表示の備え

リビング・ウィル  
終末医療の意思表示

代理人指示  
本人の代わりに医療決定権



ACP(Advance Care Planning)とは、将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、そのご家族や近しい人・医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援するプロセスの事(決定事項ではない)。死期のいかならず、最期まで尊厳を尊重した人間の生き方に着目した最適な医療・ケアが行われるべきだという考え方に基づく。

2024.9

安楽死、自殺幇助とは異なる考えである

10

## アドバンス・ケア・プランニングの良いところは…

- ・ 患者、家族、医療者が、患者さん本人の意向や大切なことをあらかじめ話し合う プロセスを共有することで、患者さんがどう考えているかについて、深く理解することができる。
- ・ 何よりも、お互(患者・家族・医療者)いの 価値感を理解し共有できる。

2024.9

11

## がんの治療 には…

生命予後も重要だが、患者さんのQOLもとても重要

- ・ 治療選択がevidenceや医療者の都合ではないですか？
- ・ 患者さんの社会背景、患者さんの人生観、家族の思い…もちろん患者さんの思い等々、を考えていますか？
- ・ 「治療する勇気」と同様に「治療しない勇気」も 時に必要！

2024.9

12